

令和4年第8回（8月）山陽小野田市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和4年8月18日（木曜日） 15時30分 開会

2 場 所 山陽小野田市役所 本館3階 第一委員会室

3 出席委員 教 育 長 長 谷 川 裕 職務代理者 砂 川 功
委 員 竹 田 佳 枝 委 員 中 村 眞 也

4 欠席委員 1人

5 委員及び傍聴人を除くほか、会議に出席した者の氏名

教育部長	藤 山 雅 之	教育総務課長	浅 川 縁
学校教育課長	長 友 義 彦	埴生幼稚園園長	桶 谷 美 和
学校給食センター所長	和 田 英 樹	社会教育課長	舩 林 康 則
中央図書館長兼厚狭図書館長	山 本 安 彦	歴史民俗資料館長	若 山 さやか
書 記	野 原 嵩 恵		

6 傍 聴 人 0人

7 議事日程

(1) 開 会

(2) 会議録署名委員の指名

(3) 報 告

(4) 休 憩

(5) 議 事

- ① 議案第25号 学校運営協議会の委員の任命について (学校教育課)
- ② 議案第26号 山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会委員の委嘱又は任命について (中央図書館)
- ③ 議案第27号 山陽小野田市図書館協議会委員の委嘱又は任命について (中央図書館)
- ④ 報告第7号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果について (学校教育課)
- ⑤ 報告第8号 令和4年度第1回社会教育委員会議の結果について (社会教育課)

(6) その他

- ① 県費負担教職員の人事について (学校教育課)
- ② 市職員の人事について (教育総務課)
- ③ その他

(7) 閉 会

開 会

○長谷川教育長

それでは定刻になりましたので、8月の定例教育委員会会議を開かせていただきます。

本日は末永委員が欠席ですが、委員の過半数のご出席がありますので、会議が成立していることをご報告させていただきます。

会議録署名委員の指名

○長谷川教育長

会議録署名委員の指名を行います。今回は砂川委員、中村委員よろしく願いいたします。

会議非公開の決定

○長谷川教育長

本日の議事日程の中の「6. その他」の「県費負担教職員の人事について」および「市職員の人事について」は、特定の個人に対する審議であり、公開することにより、職員との信頼関係が損なわれると認められるとともに、人事の適正な執行に支障が生ずると認められるため、非公開にしたいと思っております。これに賛成される方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

賛成多数と認めます。それではレジュメに沿って進めてまいります。

各課・館業務の報告

○長谷川教育長

報告事項に入ります。まずは私から、2件報告させていただきます。

1件目は、8月3日に行われた中学生市議会の報告をさせていただきます。

この議会は、市のふるさとづくり協議会主催で行われるもので、これからの山陽小野田市を担う中学生に、市議会を体験させ、まちづくりの一員としての自覚を促す機会としたいという思いから実施されたものです。当日は市内各中学校から17名の学校代表が議場に集まり、それぞれが住みよいまちづくり、魅力あるまちづくり、若者が集うまちづくりについての一般質問を行いました。教育委員会関係は埴生青年の家のプールの再利用についての意見が出されました。質問の中には、SNSを活用しての積極的なまちの情報発信や魅力あるイベントの実施、厚狭駅周辺を「エモいまち」にする提案など若者らしい意見も随所にみられました。私は、講評の中で、「人前で堂々と自分の考えを述べる姿に感動したこと。自分も協創のまちづくりを担う一人であると

いう自覚を持ち、自分の生活の中で課題意識を持って何が出来るかをじっくり考え、判断し、行動する姿勢を今後も大切にしてほしい。」というお話をさせていただきました。中学生にこのような学校ではできない貴重な学びの場を提供して下さった市ふるさとづくり協議会の皆さんに感謝する次第です。

2件目は、お隣の美祢市の教育長が中本氏から南氏に代わられたというお知らせです。南氏は太田小学校校長を最後に教職を離れておられましたが、この度、美祢市の教育行政を担う立場となりました。県内では二人目の女性教育長です。ともに、連携しながら教育行政の舵取りを行って参りたいと思います。

私からの報告は以上です。何かご質問等はございますか。よろしいでしょうか。

それでは教育部長、お願いします。

○藤山教育部長

はい。それでは私の方から2点ほど報告させていただきます。

1点目につきましては、教育長の方からもご報告がございましたが、中学生市議会についてでございます。中学生からは当日、建設的な発言が数多くありました。市長からこれらの中学生市議会から出た提案・意見を市の政策に反映できるよう中学生の提案・意見に関する実施計画、実施計画というのは予算化するための判断材料になるものでございますけれども、この実施計画について加点することで優先順位を上げて予算を付けたいとの発言がございました。最後に市長からは「中学生の皆さんにとっても将来魅力ある山陽小野田市になるよう頑張っていくので、皆さんの力を貸してほしい」というメッセージが送られたところです。

2点目につきましては、青年の家の整備の動きについてご報告いたします。糸根公園整備基本計画策定業務委託についてでございます。この度青年の家などの社会教育施設と糸根公園が立地する区域等を都市公園として一体的な整備を検討するにあたり、スマイルエイジングの要素を取り入れた新しいコンセプトの下で機能の見直しを行うため、基本計画を策定することになりました。その策定する業者をプロポーザル方式で都市計画課が募集しましたところ、4社が手を挙げられました。先日その業者を選定する委員会が開催されまして、業者が決まったところでございます。来年の3月までには基本計画が策定されるということでございます。

私の方からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。よろしいですか。

はい、それでは教育総務課長、お願いします。

○浅川教育総務課長

はい。教育総務課より1点ご報告させていただきます。

共催・後援の報告です。別紙共催・後援一覧をご覧ください。裏と表にこの一か月間教育委員会が共催・後援を承諾した行事等の一覧となりますのでご覧いただければと思います。教育総務課からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。よろしいですか。

はい、それでは次に参ります。学校教育課長、お願いします。

○長友学校教育課長

はい。学校教育課からご報告いたします。夏休みも残り2週間となりました。学校も9月1日

の2学期開始に向けた準備を進めております。特に9月10日、9月11日に運動会を予定しております市内6校の中学校では、それに向けた準備を始めたということを知っております。学校の夏季休業中、教員は時間的な余裕が生じることから、それぞれの教員が自らの資質能力を向上させるため、市や県が実施する研修会への参加や校内で実施する研修に参加しております。GIGAスクール構想により1人1台端末が配付され、本年度が2年目となります。昨年度は児童生徒も教員もまずは使うこと、慣れることを目標としておりましたが、本年度は多くの学校が授業での有効活用・学校生活での有効活用などを目的とした研修を実施しております。またGIGAスクールサポーターが2名配置されていますので、校内研修を通して教員のスキルアップを引き続き実施しているところです。子ども達も夏休み中は端末を持ち帰っており、AIドリルをしたり英語のスピーキング、リコーダーや国語の音読を動画にとって学校に提出したりするなど、子ども自身の学習を深めたりICTのスキルアップにもなったりしているようです。なお9月からGIGAスクールサポーターはICT支援員として配置されます。ICT支援員となり授業の支援や研修の実施等については変わりませんが、より児童生徒を対象とした支援へと変わります。その他にも危機管理や綱紀保持、特別支援教育、人権教育、各教科の研究授業など学校の実情に応じて様々な研修を進めているところです。

次に新型コロナウイルスに関する報告です。山口県では毎日2000人を超える感染者の報告がされ、山陽小野田市においても感染者が増加しているところです。本市の学校においては8月1日から8月17日まで児童109人、生徒41人、教員10人の報告が上がっております。家庭内の感染が多いですが、感染ルートが不明なものも多数あります。2学期に向けて学校では教育活動における三密の回避、人と人との間を取ることを、マスク着用、手指消毒、換気などの基本的な対策の確認を行うとともに、保護者へ向けては体の抵抗力を下げないようにするなどの依頼を行ってまいります。また、教員の感染者も少しずつ報告されております。2学期の初日を児童生徒、教員がそろって迎えられようようにしていきたいと考えております。なお、9月中旬から11月中旬の期間、各小学校の修学旅行・宿泊学習が実施される予定です。新型コロナウイルス感染症の状況が心配されるようですが、感染症対策を徹底すること、食事や入浴など密にならないように工夫すること等として、こうした行事を実施する予定と聞いております。

以上で学校教育課からの報告を終わります。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

私から1件。先程運動会の実施についてありましたが、今年の実施についてはやはり来賓は最小限度ということによろしいですか。

○長友学校教育課長

はい。来賓等については最小限度、それから実施についても基本的には午前中の開催で、昼食なしで実施すると聞いております。

○長谷川教育長

はい、感染症対策を取りながらの実施ということになろうかと思えます。

他にはよろしいでしょうか。

はい、それでは埴生幼稚園長、よろしく申し上げます。

○桶谷埴生幼稚園園長

埴生幼稚園です。よろしくお願ひいたします。園の様子をお伝えします。

前半の夏季希望保育を7月29日に終わりました。後半の夏季希望保育は来週8月22日月曜日からの予定となっております。また本日までの間、コロナ感染等の報告は入っておりません。職員の方はさらなる質の向上を図るため、オンライン研修や対面研修に参加しております。また、朝の涼しい時間帯に除草作業や消毒、環境整備を行い、後半の夏季希望保育や2学期の準備をしております。

幼稚園からは以上でございます。

○長谷川教育長

はい、ただ今の報告に何かご質問等はございますか。草引きというよりは草刈りをしなければいけないのではないかと思います。

先程コロナ感染の連絡は入っていないという話でしたが、小さい子の感染者数がこの夏休み期間中は多かったように思うので、何よりです。

それでは給食センター所長、よろしく申し上げます。

○和田給食センター所長

学校給食センターです。よろしく申し上げます。

今月10日に親子食育料理教室を学校給食センターの調理実習室にて行いました。内容につきましては、先月29日に行ったものと同様で、2回目となります。栄養教諭等の講義の後に給食の人気メニューを作ってみようということで、今回は「チキンチキンゴぼう」などの人気メニューを作っていただきました。コロナ感染症が拡大している時期でございましたので、常に換気等は行いながら飲食中は黙食をお願いして、感染症対策の方は徹底して行っていました。

その他、学校給食センターとしましては今、給食はございませんので、厨房機器等の設備のメンテナンスを引き続き行って、2学期の給食に向けて準備をしているところでございます。

学校給食センターからは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

2学期からの給食というのがございましたが、夏季休業中は学校長が必要ということであれば登校日を設定することができるのですが、この8月に給食を実施する学校はございますか。

○和田学校給食センター所長

8月はないです。

○長谷川教育長

では9月に入ってからですか。

○和田学校給食センター所長

はい、9月1日からのスタートです。

○長谷川教育長

はい。またよろしく申し上げます。

それでは次に参ります。社会教育課長、申し上げます。

○船林社会教育課長

はい、それでは社会教育課よりご報告いたします。

8月に入りまして本来なら社会教育関係団体等の活動が活発になるのですが、ここにきてコロナの感染が拡大したことによりやむなく行事を中止するところが出てきています。まず山陽小野田市子ども会育成連絡会が主宰する市子連サマーキャンプが7月29日から4日間の日程で行わ

れる予定でしたが、こちらは感染拡大のため残念ながら中止となっています。コロナ禍で2年間実施できておりませんでしたので、関係者は今年こそはと頑張っておられましたが、中止となり落胆されている様子でした。また、8月5日に開催予定だった美祢市・宇部市・山陽小野田市3市と県の合同の地域連携教育担当者合同研修会もコロナ感染拡大の影響により中止となりました。また、8月19日開催予定だった小野田中学校区家庭教育支援チーム親の学びプロジェクトにつきましても、8月の開催を断念し開催延期を決定しております。なお、小野田七夕祭りについては8月6日土曜日に3年ぶりに開催されたため、青少年育成センターの補導員10名による特別補導活動を実施しました。祭の終了後、会場内に残っている中学生・高校生に帰宅を促す声掛けを実施し、地域の安全の見守り活動を行いました。

次に新聞記事についてご報告いたします。「空飛ぶロケットに歓声」という記事でございますが、8月4日木曜日厚陽地域交流センター主催の講座「あそびの城」が「おのサン サッカーパーク」で開催されました。大人子ども合わせて8名が参加し、ペットボトルロケットを作成して見事に打ち上げをいたしました。「あそびの城 厚陽」は概ね小学生の児童を対象に物作りや外遊びなど様々な体験活動を企画し実施しております。活動を通して挨拶や思いやり、約束事を守るという子ども自身の自発性や摘要能力を育むことを目的として実施しております。

以上で社会教育課からの報告を終わります。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。よろしいですか。

このあそびの城という団体の活動ですが、主に厚陽小学校区を中心とした活動と捉えたらよろしいですか。

○船林社会教育課長

厚陽地域交流センターが主宰して、主に厚陽中学校区の子どもさんたちが来られることになっております。

○長谷川教育長

はい、ありがとうございました。他はよろしいですか。

先程キャンプができなかったという報告がありましたが、やはり宿泊となるとリスクがかなり高いですね。やむを得ず中止という決断だったのだらうと思います。

よろしいですかね。それでは図書館長、よろしく申し上げます。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

はい。市立図書館からご報告申し上げます。「市立図書館関係資料」をご覧いただけたらと思います。「7・8月の行事報告」についてですが、【講演会等】では中央図書館で8月9日『教えて！ときわ動物園のひみつ～知らなかった！動物園の「へえ～」なおはなし～』というのを開催いたしました。新聞記事をお付けしておりますのでご覧いただけたらと思います。厚狭図書館では8月3日「勾玉教室」を開催いたしました。これも新聞記事になっておりますのでご覧いただけたらと思います。「8月・9月の行事予定」ですが、夏休みも後半となり、特に土日は行事が目白押しとなっております。この中で8月28日は、夏休み最後の日曜日となりますので、「夏休みファイナルイベント！」と称して3つのプログラムを子ども達に楽しんでもらおうということで準備を進めております。そして9月に入りまして、9月17日、児童文学作家の村中李衣さんによる「絵本で子育て出前講座」を午前中に開催いたします。午前中に2か所、須恵地域交流センターと日の出保育園に出かけていただきます。午後からは「児童文学わいわい講座」という

ことで大人を対象とした講座を予定しております。それからこの中には載せておりませんが、現在、「絵本で笑顔！フォトコンテスト」を募集しております。ご家庭でお子さんやお孫さんが絵本を読んでいる様子を写真に撮っていただき、応募していただいたものを館内に掲示し、来館者の投票により賞を決定するものです。表彰式は11月の図書館フェスティバルで表彰することにしております。

図書館からは以上でございます。

○長谷川教育長

はい。図書館からの報告に何かご質問等がございますか。図書館というと、夏休みは勉強の場という感じですが、やはり多いですか。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

そうですね、コロナ前よりは若干少ないですが、やはり土日は多いですね。4、500人の来館者がございます。

○長谷川教育長

今年はそういった勉強の場というのを地域交流センターの方でも受け入れをして、子ども達のために学習ができる環境を作ったんですが、両方とも盛況ということで理解してもよろしいですか。

それでは次に参ります。歴史民俗資料館長、よろしくお願いいたします。

○若山歴史民俗資料館長

はい。歴史民俗資料館よりご報告いたします。新聞記事をご覧ください。

夏休みに入り7月31日に「埴輪づくり」体験教室を開催いたしました。1年生から5年生9名が埴輪や古墳についてクイズを交えて学び、素焼き調の粘土を使ってオリジナルの埴輪を作りました。ひも状にした粘土を輪にして積み重ね体を作った後、思い思いの埴輪に仕上げるところを楽しんでいました。教室が始まる前と終わってから、資料館へも足を運んでくださいました。次回は今週末、8月21日日曜日に開催いたします。

次に昨日17日水曜日から21日日曜日までの5日間、博物館実習生の受け入れをしています。博物館実習は学芸員の資格を取るのに必要な単位となります。博物館実習ガイドラインに基づいて30時間から45時間の実習を行います。実習に来ているのは京都ノートルダム女子大学の3年生で、サビエル高校出身の学生です。古文書の取扱いから資料の取扱い、梱包方法、撮影方法等を実習します。また最終日には埴輪体験教室にも携わる予定です。

資料館からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等がございますか。

今、実習生の話がありましたが、受入れは基本的に市民優先ですか。それとも関係なく受け入れるのですか。

○若山歴史民俗資料館長

はい。だいたい夏休みに大学生が実習に来るのですが、県外の大学に行っていて、夏休みに実家に帰って、地元の資料館等で実習を受けるということが多いようです。今まで毎年受け入れをしているのですが、だいたいそのような感じの学生です。

○長谷川教育長

では基本的には学校で受け入れる教育実習生と同じような感じでしょうね。

○若山歴史民俗資料館長

はい、そうです。

○長谷川教育長

はい、分かりました。よろしいですか。

では次に参ります。今日は小学校長会会長・中学校長会会長は欠席です。今日は学校教育振興大会という、全ての教職員の研修が一斉に行われているため、学校長が欠席ということになります。

それでは報告は以上です。

次回の会議日程

○長谷川教育長

次回会議日程について、教育総務課長よろしくお願ひします。

○浅川教育総務課長

はい。9月の定例会議の日時と場所をお決めいただきたいと思ひます。事務局からは9月22日木曜日、午後2時から市役所で行う案でお諮りいたします。

○長谷川教育長

はい、次回の開催ですが、9月22日14時からで、これは市役所の会場は未定ですか。

○浅川教育総務課長

はい、詳細はまた後日お知らせしたいと思ひます。

○長谷川教育長

はい、それでは次回はこれで参りますので、よろしくお願ひいたします。

それでは以上で前半を終了いたします。お疲れさまでした。

15時58分休憩

16時00分再開

議案第25号 学校運営協議会の委員の任命について

○長谷川教育長

それでは議事に移ります。議案第25号「学校運営協議会の委員の任命について」、学校教育課長、お願ひします。

○長友学校教育課長

はい。学校運営協議会委員の任命についてご審議をお願いします。学校運営協議会委員は山陽小野田市学校運営協議会規則第3条第2項の規定に基づき、教育長と校長の共同推薦のあった者を学校運営協議会委員として任命することとなっております。この度厚陽小中学校から、資料の3ページにありますとおり人事異動等に伴い委員として2名が推薦されております。この2名についての任期は同規則第4条第1項の規定に基づき令和6年3月31日までとなります。ご審議の程よろしくをお願いします。

○長谷川教育長

この件に関しましてご意見ご質問等ございましたらお願いします。

よろしいですか、それでは採決をいたします。議案第25号「学校運営協議会の委員の任命について」原案どおり決することにご異議はございませんでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

はい。賛成多数により議案第25号は可決されました。

議案第26号 山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会委員の委嘱または任命について

○長谷川教育長

次に議案第26号「山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会委員の委嘱又は任命について」、中央図書館長をお願いします。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

はい。議案第26号「山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会委員の委嘱または任命について」ご審議をお願いします。

その前にこの議案ですが、遅れましたことお詫び申し上げます。委嘱又は任命の理由ですが、これは人事異動によるものです。5ページをご覧ください。上の段の方に新しい方、下の段の方に旧委員をお示ししております。2名の委員が交代となりました。

説明は以上です。ご審議の程よろしくをお願いします。

○長谷川教育長

はい。この件に関しましてご意見ご質問等ございましたらお願いします。

よろしいですか、それでは採決いたします。議案第26号「山陽小野田市子ども読書活動推進計画検討委員会委員の委嘱又は任命について」原案どおり決することにご異議はございませんでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい、ありがとうございます。賛成多数により議案第26号は可決されました。

議案第27号 山陽小野田市図書館協議会委員の委嘱又は任命について

○長谷川教育長

次に参ります。議案第27号「山陽小野田市図書館協議会委員の委嘱又は任命について」、図書館長よろしくお願いたします。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

はい。議案第27号「山陽小野田市図書館協議会委員の委嘱又は任命について」ご審議をお願いいたします。

委嘱又は任命の理由については、先程と同じく人事異動によるものです。7ページをご覧いただけたらと思います。上の段に新しい、下の段に旧委員をお示ししています。これも2名の委員の交代ということになります。以上ご審議をお願いします。

○長谷川教育長

はい。この件に関しましてご意見ご質問等ございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。それでは採決いたします。議案第27号「山陽小野田市図書館協議会委員の委嘱又は任命について」、原案どおり決することにご異議はございませんでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

はい。ありがとうございます。賛成多数により議案第27号は可決されました。

報告第7号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果について

○長谷川教育長

それでは次に報告に参ります。報告第7号「令和4年度全国学力・学習状況調査結果について」学校教育課長、お願いします。

○長友学校教育課長

はい。「令和4年度全国学力・学習状況調査結果について」ご報告いたします。9ページ10ページに概要をまとめたものがございます。4月19日に小学校4年生・中学校3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」全員参加、悉皆調査で実施され、その結果についてご報告いたします。

今年度の調査結果は、松原分校の児童生徒を除く市内全ての学校の結果となっております。また、教科に関する調査は小学校・中学校共に国語・算数・数学・理科となっております。実施されました全ての教科につきまして、平均正答数及び平均正答率は全国とほぼ同程度となっております。児童生徒に対する調査では、「人の役に立つ人間になりたいと思う」「学校に行くのは楽しい」「読書は好き」などの項目において、肯定的に回答した児童生徒の割合が、全国と比べて高い結果となっており、多くの児童生徒が充実した学校生活を送っていると想像できます。課題としましては、小学校においては「毎日同じ時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」などの項

目において、全国と比べて下回っています。学校質問紙調査についてはこの概要には載せておりませんが、全国平均を上回っている主なものとして、小中学校共に学校や家庭、地域が協働して活動していることが挙げられており、学校・家庭・地域との連携が進んでいることがございます。昨年度はモジュール学習の中で条件付き作文等にも力を入れ、小学校国語科の書くことにおいて全国平均並みの成果が出ております。また、授業終盤での振り返りに確実に取り組んだことから児童生徒の質問紙の振り返りに関する項目についても、肯定的な回答の割合が全国よりも高く、成果が表れていると考えております。これらの結果を踏まえ、今後の重点的な取組を4点載せております。1つ目に『「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善』を進めてまいります。特に「見通し」と「振り返り」を位置付けた授業を実施するとともに、情報端末を効果的に活用していきたいと考えております。2つ目に『個に応じた学習指導の改善・充実』を図ります。モジュール学習等適切に行うなど基礎的な学力の定着を図るとともに、自分のペースで自分に必要な学習内容を選択して取り組める学習を推進し、学校や家庭における1人1台端末を活用した学習の充実を図ってまいります。3つ目に『生活改善の取組』に努めます。各校取り組んでおります「早寝、早起き、朝ごはん」の活動を見直すとともに、他市町における好事例の取組などを紹介したり、PTAや学校運営協議会と連携したりして取組の活性化を図ってまいります。4つ目に『学校全体における組織的な取組の推進』を図ります。校長会や学力向上担当者会議、ICT教育担当者会議、コミュニティ・スクールの仕組みなどを利用して、学校・家庭・地域がそれぞれの立場でできることを確認し、組織的に児童生徒の学びを支援できるように努めてまいりたいと考えております。以上の点につきまして重点的に取組、児童生徒が今後も充実した学校生活を送られるよう支援してまいります。以上でご報告を終わらせていただきます。

○長谷川教育長

はい。この件に関しましてご意見ご質問等はございませんか。今の報告を受けて嬉しかったことは、学校に行くのが楽しいと答えた子どもが、全国平均を上回っているということで、非常に嬉しく思っております。子ども達が落ち着いて学校生活を送っているという証拠ではないかなと思いました。ただ課題として、基本的な生活習慣の定着という点では少し課題が出てきているので、この辺についてはまたしっかり取り組んでいく必要があると思いました。よろしいでしょうか。

はい、それでは採決いたします。報告第7号「令和4年度全国学力・学習状況調査結果について」原案どおり決することにご異議はございませんでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。ありがとうございます。報告第7号は賛成多数により承認をされました。

報告第8号 令和4年度第1回社会教育委員会議の結果について

○長谷川教育長

次の報告に参ります。報告第8号「令和4年度第1回社会教育委員会議の結果について」社会教育課長、お願いします。

○松林社会教育課長

はい。それでは令和4年度第1回山陽小野田市社会教育委員会議の結果について報告いたします。報告の前に会議録の訂正がございます。誠に申し訳ございません。資料12ページの出席者の欄でございますが、「出席者」事務局7名とありますが正しくは9名です。山本中央図書館長と若山歴史民俗資料館長も出席しております。誠に申し訳ございません。お詫び申し上げますとともに訂正をお願いいたします。

それでは報告をいたします。令和4年7月15日に「令和4年度第1回社会教育委員会議」を開催いたしました。出席委員は9名、欠席は5名でございます。内容につきましては、昨年社会教育委員会議で公民館の地域交流センター化に向けた協議を行ったことの振り返りを行い、センター化後も社会教育の振興のために皆さまにご意見をいただきたいと申し上げました。また、教育委員会の組織については津布田小学校の廃校の件と公民館のセンター化に伴う組織改編について報告をいたしました。社会教育関連事業につきましては令和4年度社会教育推進の指針、令和4年度の予算、令和3年度の流用状況などについて説明を行い、またきらら交流館と青年の家については、今後の計画の予定についての説明を行いました。公民館の地域交流センター化については昨年度、社会教育委員会議で取りまとめた提言がどのように反映されているかということに焦点を当て、4つの項目に分けて説明を行い、委員より専門的な立場から様々なご意見をいただいたところでございます。簡単ですが説明は以上でございます。

○長谷川教育長

はい。この件に関しましてご意見ご質問等ございましたら、お願いします。よろしいですか。

それでは採決いたします。報告第8号「令和4年度第1回社会教育委員会議の結果について」原案どおり決することにご異議はございませんか。賛成いただける方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

はい。ありがとうございます。報告第8号は賛成多数により承認されました。

県費負担教職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

市職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

—
その他

○長谷川教育長

次に（３）その他でございますが、何かございますか。

—
閉会

○長谷川教育長

それではこれで本日予定しておりました議事は全て終わりました。以上を持ちまして会議を閉じます。皆さま、お疲れさまでした。

—
16時16分閉会

山陽小野田市教育委員会会議規則第19条の規定により、ここに署名または記名押印する。

令和4年8月18日

教 育 長

印

署 名 委 員

印

署 名 委 員

印

会議録を調製した職員

印